

人と自然が輝くまち

広
報

たてしな



立科町マスコットキャラクター
「しいなちゃん」

2014.

No.479

睦月

金色に朝日は輝く



新春来福

Index

新年のあいさつ 町長	P2
新年のあいさつ 議会議長	P3
「地域発 元気づくり支援金」の事業募集	P6
農家の窓 新規就農者紹介	P10
新春書き初め展の作品募集	P13
県知事と町民によるタウンミーティング	P19

女神湖畔から望む蓼科山の日の出



立科町長
小宮山 和幸



明けましておめでとうございます。
希望に満ちた輝かしい新春を、ご家族
お揃いで健やかにお迎えの事と、お慶び
申し上げます。日頃は、町政への多大な
ご支援、ご協力を賜り、心より感謝を申
し上げます。

毎日のように報道されております、発
生以来3年を経過しようとする、東日本
大震災の復興や、原子力発電所事故の収
束も、未だに先の見えない状況が続いて
おります。一日も早い復興・収束を大望
するものであります。

政府は、長引く不況に喘ぐ国民の為に、
経済再生を目指し、大胆な金融政策、機
動的な財政政策、民間活力を喚起する成
長戦略という「三本の矢」による各種政
策を進めております。これらの効果が
徐々に発現する事で、景気は緩やかに回
復しつつあり、先行きについても景気回
復が、真に確かなものとなる事を期待す
るものであります。

さて、当町の基幹産業であります農業
を取り巻く情勢は、大変厳しく混沌とし
ております。昨年11月末には、農業の成
長産業化を促し、所得向上に繋げる農政
の大きな改革として、昭和45年に始まっ
たコメの生産調整（減反）を、政府は5
年後を目途に廃止することを決定しまし
た。更に、農地を守る活動支援、飼料米
などへの生産転換を促す新たな補助金政
策「日本型直接支払い」を創設し、転作
補助金を拡充するとされており、中山間
地の当町としては、今後の経営が厳しく
なることも想定され、町として政府の今

後の動向に注視しています。

又、社会保障と税の一体改革を踏まえ、
持続可能な社会保障制度の確立に向け、
4月より消費税率が5%から8%に引上
げになり、平成27年10月には、10%とな
る事も思案されております。消費税率引
き上げに伴う、駆け込み需要と、その反
動減による、地域経済へ与える効果や影
響は、現時点では判断が難しい訳であり
ますが、常に、経済情勢の十分な注視が
必要であります。

立科町の昨年を顧みますと、前半は寡
雨と猛暑、後半は台風の襲来による豪雨
に見まれ、自然の大きな脅威を感じ
た所であります。幸い、農作物、施設、
農地等への被害も最小限に留まり、「災害
の少ない町」に感謝をした次第でありま
すが、町の抱える課題は山積であります。
特に、人口増に向けた取り組みが喫緊の
課題であり、新年度では人口増を目指す
事業を、予算に反映させて行く考えであ
ります。

来年度の財政運営は、引き続き大変厳
しい状況の中にあり、国・県の動向を充
分に注視して行く必要があります。歳出
に於いては、社会保障経費や公共施設の
維持管理経費などの増加が見込まれ、依
然として、経常的経費の占める割合が高
い構造と予想されます。

又、今年は、立科町長期振興計画後期
基本計画の最終年度であり、第四次長期
振興計画の総仕上げの年度となります。
計画に位置付けられた事業を十分評価・
確認し、次期計画を見据えたうえで、行

財政基盤の強化を図り、財政の健全化を
確保しながら、進めて参りたいと存じま
す。

予算編成に於きましては、徹底した事
業評価を行い、良質な住民サービスの持
続、重点項目の着実な実施に配慮し、「一
幸せな町」の実現に向け、町民の皆様の
期待に応えて参りたいと考えております。
予算編成の重点項目は、

「子育て支援の町づくり」

「教育の町づくり」

「環境を守り創る町づくり」

「産業振興支援の町づくり」

「いつまでも元気で暮らしたい」を支
援する町づくり」

の五項目を掲げ、一層の充実を図り、
更に、新年度では重点項目に、「将来へ
の投資」を新たな目標に加え、町の魅力
や付加価値を高め、将来の税収の増加や、
費用負担の軽減に繋がる効果的な取組み
を進め、更なる充実を図って参りたいと
考えております。

又、町民ニーズを的確に捉え、目的を
明確にした斬新な施策も取り入れ、最小
限の経費で効率的で、効果的な工夫を凝
らした行政運営に努めて参ります。

本年は、これら重点施策の充実を掲げ、
安心して暮らせる町の実現に向けて、邁
進して参る所存でございます。

皆様の変らぬご支援、ご協力を賜りま
す様、お願い申し上げます。依然、混沌の時
代ではありますが、皆様のご健勝とご繁
栄を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。



立科町議会議長
滝沢 寿美雄

New year 2014 新春を

明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春を迎えられましたことをお慶び申し上げますとともに、日頃から議会活動に対する深いご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。議会も新しい年を迎え、立科町の更なる発展の為に、引き続き努力をして参りたいと決意を新たにしております。

色々不透明な状況が続く中、昨年は天候がいつもの年とは違い、大変不順な天候が続きました。春先の低温気候、夏には近年にない猛暑、そして、大きな台風が立科町にも少なからず被害をもたらしました。やはり地球が悲鳴をあげてきているのではないかと感じてなりません。

確かに政府は、環境に優しいこれからのエネルギーは原子力だと言っていました。あの状態です。何を信じたらいいいのか分からなくなっているのが、今の現状ではないでしょうか。確実に言えるのは、手遅れにならないうちに、エネルギーの代替え策を早く見つけなければならぬと言う事です。

昨年、東京オリンピックが2020年に決まり、明るい話題を提供してくれました。

その中で、「おもてなし」と言う言葉が話題になり、世界中から注目を集めました。

是非本番では、思い切り「おもてなし」をしたいですね。

昨年は、議会改革の一つとして初めて予算特別委員会を設け、議員全員で予算の審議を行いました。議員が自分の所管だけではなく、全体を通して把握していると言う事で成果が上がったのではないのでしょうか。今後も続けたいと思います。

議会の役割としましては、重要案件の議決、行政活動のチェック、そして様々な政策提言があります。いずれも大切な機能ですが、まだまだ町民の皆様のご意見を、政策提言に反映をしていく事にながっております。その中でも少子高齢化は益々進行しており、今後の重要事項と考えており、結婚、子育て、教育、福祉の充実に、産業振興等、総合的に行政に政策提言を行ってまいりたいと思っております。

常日頃から、町民の意思を把握する事は当然の事でありまして、今後ますます道州制、地方分権に向け進む事は間違いありませんので、議員一同しっかりとその事に目を向け、地域の事は地域が決める仕組みづくりに向け、頑張っていく所存であります。

その為にも、議会がやらなければならない事をしっかり打ちだし、町民の皆様に公表をする、すなわち立科町議会基本

条例の策定で有ります。町民の皆様により説明責任を果たしながら、拙速にならないようにしっかりと進めて参りたいと考えております。

終わりに、今年一年が立科町にとりまして、素晴らしい年でありまして同時に、町民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。



平成25年度第4回 立科町議会定例会

12月5日から13日まで定例会が開催されました。
町長より21件の議案の提案があり、本会議及び各常任委員会において、慎重な審議が行われました。

提案された議案は、一般会計補正予算を含め、各会計の補正予算5議案と、条例の一部改正など条例関連11議案、不納欠損処分に係る権利放棄4議案、工事請負契約の締結について1議案が審議の上原案どおり可決されました。

主な条例改正では税制改正による地方税法の一部改正に合わせて見直しを行い、町税以外の収入金の滞納処分についての改正を行いました。また、これに関連して立科町後期高齢者医療に関する条例、立科町介護保険条例、立科町営住宅設置及び管理条例、立科町下水道条例、立科町給水条例等の一部改正も行いました。



補正予算の状況

一般会計補正予算（第6号）では、444万7千円が増額され、総額44億5,306万1千円とする補正予算が可決されました。主な内容は次のとおりです。

歳入

- 子育て支援交付金（子ども・子育て支援新制度導入経費） 349万9千円
- 地域の元気市町村交付金 146万8千円
- コミュニティ助成事業補助金 250万円
- 辺地対策事業債（同意額の確定によるもの） △ 260万円

歳出

- コミュニティ助成事業補助金（外倉地区：獅子舞の備品整備事業） 250万円
- 子ども・子育て支援新制度システム改修 350万円
（国において全ての子どもに良質な育成環境を保障し、子ども及び子育て支援のための一元的な新制度の構築が予定されています）
- たてしな保育園の歌作成 120万円
- たてしな保育園駐車場ソーラー外灯設置 99万8千円
- 社会福祉法人補助金（福祉施設整備） 1億円
- 佐久消防署指令センターシステム導入に係る佐久広域連合負担金 926万円
- 小中学校パソコンアップグレード経費（XP→Windows7） 309万円
- ふるさと交流館「芦田宿」展示に係る委託料及び備品購入 671万6千円
（展示スペースを充実させるための展示パネル等作製委託及び映像機材等購入）

※なお、補正予算書等は役場町民課受付横の行政資料コーナーでご覧ください。

平成25年11月11日臨時議会

一般会計補正予算（第5号）が可決されました。主な内容は、地方自治法第214条の規定に基づき、債務負担行為補正を追加しました。

平成24年度まで町で運営して参りました高齢者福祉の拠点施設「ハートフルケアたてしな」を平成25年4月「社会福祉法人ハートフルケアたてしな」に移管し更なる住民福祉サービスの充実、向上を目指して運営がされております。

今回、立科町第5期高齢者福祉・介護保険事業計画に基づく増床移転計画が社会福祉法人により実施されることとなり、この事業資金は金融機関からの借入を予定しています。

この施設整備事業実施に伴う社会福祉法人の借入について、借入先の金融機関に損害が生じた場合に町が金融機関に対して損失補償を行うための債務負担行為補正であります。

今後益々高齢化が進み、将来的な町民皆様の福祉向上を見据えた中で、町は福祉施策推進と社会福祉法人への支援及び監督責任を図って参ります。

「社会福祉法人ハートフルケアたてしな」からのお知らせ

現在「社会福祉法人ハートフルケアたてしな」では、平成27年秋の移転開設を目指して、移転に係る諸手続きを進めております。ツルヤ立科店様の東側に広がる約19,000㎡の敷地内に、特別養護老人ホーム「徳花苑」やデイサービスセンター、高齢者の生きがいづくりと社会参加支援、子どもとの交流の促進を進める「地域交流スペース」、また介護福祉人材も育成できるような宿泊施設も完備し、周辺景観や環境・安全に配慮した設計を心掛けております。特に建築材料につきましては町内のカラマツ材を活用し、「木造耐火構造」の特別養護老人ホームとしては県内初めての施設となります。木の持つ「あたたかさ」「やわらかさ」を最大限に生かした居心地の良い施設を目指しております。

特別養護老人ホーム「徳花苑」につきましては、定員長期85名、短期15名の合計100名の定員となり、長期では現在の定員より19名の増床となります。個室ユニットケア方式により、小規模で家庭的な雰囲気を大切に、より「その人らしく」生活できる環境の実現を目指し、優しさと温もりのある生活空間を築き上げることを目指します。

また立地条件から、浅間連邦を一望に見渡せる絶景が広がり、四季が織りなす風景は、木の温もりとともに利用者様の心を和ませる魅力的な施設環境となる予定です。



税務便り

平成26年度償却資産（固定資産税） 申告のお願い

税務係

償却資産※の所有者は、毎年1月1日現在における資産の状況について、1月31日までにその償却資産の所在地の市町村長に申告しなければならないことになっています。

※固定資産税の課税客体である償却資産とは、会社や個人で工場・商店・農業などの事業を営む方がその事業のために使用している、土地・家屋以外の**機械・器具・備品などの「事業用有形固定資産」**を言います。

●平成25年度の申告をされた方（全資産減少の申告をされた方を除く）

12月中旬に申告書類を送付いたしましたので、平成25年1月から12月末日までに異動（増加・減少）のあった資産及び修正を必要とする資産について申告してください。

●平成25年中に新たに事業を始めた方

今回より申告する必要のある方で申告する書類が必要な方は、ご来庁いただくかご連絡ください。

●申告書の提出期限

申告期限は平成26年1月31日(金)必着です。

書類へ必要事項をご記入の上、お早めに提出をお願いします。

平成26年度「地域発 元気づくり支援金」の事業募集 町づくり推進係

募集期間 平成26年1月6日(月)～平成26年2月3日(月)

長野県では、地域づくりの活動に対して補助金を交付する「地域発 元気づくり支援金」事業を行っています。

平成25年度において立科町では、下記の事業が採択され、実施中あるいは実施されました。

「地域づくりのために、こんな活動をしたい」など、平成26年度に地域づくりの事業をお考えの方は、「地域発 元気づくり支援金」をぜひご活用ください。

●制度に関する問い合わせ先 佐久地方事務所 地域政策課 企画振興係 電話 0267-63-3132
役 場 町づくり推進係 電話 56-2311 内線282

●事前相談会 1月17日(金) 立科町役場 3階 第2会議室にて開催します。
県の担当職員による応募に向けた事前相談等を行います。(1団体あたり20分程度)
事前相談会の申込みは町づくり推進係までお願いします。

平成25年度実施の「地域発 元気づくり支援金」事業一覧

番号	事業区分	事業団体名	事業名	事業内容
1	教育、文化の振興	御泉水太鼓保存会	御泉水太鼓魂継承事業	地域芸能として育まれてきた御泉水太鼓の魅力を伝えるため、25周年記念演奏会を開催する。あわせて、演奏技術の継承や打ち手の確保、育成も視野に入れ無料太鼓教室を開き、青少年育成に貢献する。
2	産業の振興及び雇用の拡大	立科女神湖妖精祭実行委員会	女神湖妖精祭による地域活性化事業	女神湖の自然を「妖精」というキーワードを軸に、独創性のあるイベント(女神湖妖精祭)を開催し、知名度アップと誘客を図る。イベントでは、自然環境保護、資源保全をテーマに啓蒙活動を行い、他地域との差別化を図る。
3	環境保全、景観形成	立科町	生ごみの減量化に係るダンボールコンポスト普及事業	町内からモニターを公募し、ダンボールコンポストの実践による生ごみの減量化と堆肥化を促進するとともに、堆肥の成分調査や講習会を開催し、町民との協働によりコンポスト普及に取り組む。
4	保健、医療、福祉の充実	立科町	権現の湯モリモリ健康教室事業	権現の湯の部屋を有効活用し、バランスボールやウォーキング用ボールを使って、子供から高齢者まで幅広い年代層が楽しみながらできる運動を取り入れた健康教室を開催する。



不要になったけど、まだ“着られる衣類”や“使える毛布”などの出し方は？

誤 不要なものだから可燃ごみの指定袋に入れて出す

正 資源ごみ として“衣類等の日”に透明な袋に入れて出す。(平成25年4月から分別・収集方法が変わっています)

中古衣料(東南アジアへ輸出)やウエスとして再利用されます。

再確認しましょう！

○出せるもの ①再び着られる衣類…品目に限定はありません。(ボタン、ファスナーは外さない)

②身の回り品……毛布、敷布、布団カバー、シーツ、タオル、バスタオル

※いずれも、汚れ、水ぬれ、破れ、穴のないもの

○出し方 透明の袋(中身が見える)または、指定袋を代用して、入れて出すか、紐で縛って出す。

※集積庫に置いた時、水濡れや汚れに注意をしてください。

●出せないもの はぎれ、ぼろ布、毛糸、枕、布団、電気毛布、カーペット、玄関・トイレ用マット、雨カッパ

環境保健係



佐久総合病院 佐久医療センターのかかり方

環境保健係

佐久医療センターから住民の皆さまに4つのお願い

佐久医療センターは平成26年3月1日に開院します。佐久地域で初めての紹介型の病院である「地域医療支援病院」です。地域医療支援病院としての機能を十分に発揮するためには、地域の皆さまのご協力が必要です。そこで、住民の皆さまに次の4つのことをお願いしています。



① 日常の健康管理は「かかりつけ医」へ

日常の病気のことを気軽に相談できる「かかりつけ医」を持ちましょう。

② 佐久医療センターへは「紹介状」を

佐久医療センターを初診で受診する際は、かかりつけ医からの「紹介状」をお持ちください。

③ 安定してきたら「かかりつけ医」へ

専門的な治療が終わり、症状が安定してきた場合には、「かかりつけ医」に再び通院していただくようご紹介させていただきます。

④ 時間外の急病は「夜間急病センター」「休日当番医」へ

休日や夜間の比較的に軽症な急病は、夜間急病センター（浅間総合病院内）や他の病院の救急外来、休日当番医などを受診してください。

重症の急病や救急車による救急搬送については、佐久医療センターの救命救急センターが24時間体制で診察いたします。

日常的な診療や健康管理は「かかりつけ医」が行い、高度・専門的な治療は佐久医療センターが担当します。

専門的な治療を終えて病状が安定しましたら、引き続き「かかりつけ医」にて診療を行っていただきます。「かかりつけ医」と連携をはかり、地域住民の皆さまにより良い医療を提供できるよう努力していきます。



建設工事中の佐久医療センター

● 佐久総合病院 電話 0267-82-3131

医療機関の適切な受診のお願い！

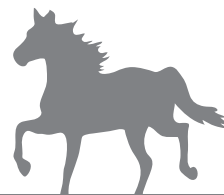
みなさんは具合が悪くなった時、どの医療機関にかかりますか？「とりあえず大きな病院にかかれば安心」と思う方もいるのではないのでしょうか。しかし、佐久医療センターが開院し、軽症から重症まで症状の区別なく患者さんが集中してしまうと、本来果たすべき「地域医療支援病院」の役割が行えず、機能が麻痺してしまう可能性があります。

医療の技術や機器が発達し、ひと昔前には治らなかった病気が治せるようになりました。しかし、その高度で専門的な治療を行うためには、医師、看護師、技師など多くの医療スタッフが必要とされます。本来その病院でなければ治療ができない重症患者さんの治療にスタッフが専念するために、「診療所」などを一旦受診し、「紹介状」をいただいてから受診をお願いします。各医療機関が効率的に医療を提供するために、その役割に応じて受診していただくという考え方です。

佐久地域の医療を守るためにも、医療機関の適切な受診をお願い致します。

2014年も始まりました。

今年こそは!と掲げた目標を、駆ける『うま』のごとく初志貫徹できる一年になると良いですね。



『健康たてしな21 (第2次)』

さて、昨年ご紹介してきました『健康たてしな21 (第2次)』は以下のようになっています。

『健康たてしな21(第2次)』平成25年度開始～平成34年度

目 標：立科町で健康・長生き

方 向 性：生活習慣病の予防を通じて医療費と介護給付費を削減する

・健康づくり・医療提供体制の充・医療費の適正化 など課題に対し事業を展開

取り組み：方向性に向けた取り組みとして三本の柱を立てました

三 本 柱

1 健康づくり (広報9月号掲載)

2 疾病予防 (広報11月号掲載)

3 社会生活を営むために必要な機能の維持と向上

これらの取り組みについて『立科町で健康で長生き』を実現させます!

町民の皆様
一人ひとりの
1日10分にご活用
ください。

“あなたへの提案”

- 一日10分を自分のために使う
- 一日10分歩くことを増やす
- 一日10分誰かと向き合う

社会生活を営むために必要な機能の維持と向上

今回、ここで紹介するのが「社会生活を営むために必要な機能の維持と向上」です。これは、子どもからお年寄りまで生涯を通じ、こころの健康を支える社会作りの柱となります。

「こころの健康」＝ストレスと感ずることも多いかと思ひます。ストレスは人それぞれ感じ方もとらえ方も違ってくるかもしれませんが、生まれたときからストレスはみんな受けているものです。できればストレスのかかる事態を上手に避けるのも生活の知恵ですが、ストレスのかかる事態をしっかりと引き受け対処していく力も生きていく上で大切な力となります。

困ったときに対処するその仲間作り、環境づくり、仕組みを作る取り組みとなります。

町内環境? 腸内環境?! を整えましょう!!

とはいえ、寒い日々が続きます。冬の感染症も流行る時期です。『手洗い・うがい』の他に、腸内環境を整えることで免疫力をアップさせることができるそうです。口やのどとつながる小腸・大腸は細菌やウイルスなどにさらされる器官です。そのため、腸には免疫を担う白血球の一種であるリンパ球の約60%が存在し、身体を守る防疫機能を備えているそうです。

腸内環境を整えるポイントをご紹介します。腸内環境を整えるだけでなく、全身にいいポイントのようなので、是非ご活用ください。

腸内環境改善ポイント

- ① 動物性脂肪を多く含む食品を食べ過ぎない
- ② 野菜をたくさん食べる習慣を
- ③ ウォーキングで運動不足を解消
- ④ お酒は適度にして飲みすぎない





旬の食材を知ろう・味わおう

環境保健係

冬は鍋料理など、暖かい食べ物が大変おいしい時期です。冬は甘味も出て柔らかくおいしく、身体を温める根菜類や緑黄色野菜がたくさん出回ります。大根や白菜、牛蒡、人参、蓮根、ほうれん草などの野菜が代表的なものです。生でなく、火を通して温かくして食べると、さらに効果があるようです。



また、魚介類にも旬の時期があります。鍋料理にぴったりの鱈や河豚、鮫鰯、牡蠣、蟹など、どれも冬に旬を迎える魚介類です。刺身がおいしい鰯や鮪も冬の魚です。

反対に夏に採れる野菜には、夏のほてった身体を冷やす働きがあります。水分をたくさん含んだトマトやきゅうり、なす、レタス、苦瓜などはその代表的なものです。夏の魚といえば、夏バテ解消や疲労回復にぴったりの鰻や穴子、鮎、鰯、鰯などがあげられます。

旬とは、『食材が一年で最もおいしく、栄養価が高くなる時期』のことで、魚では『魚が産卵する前にエサをたくさん食べて脂がのっている時期』です。私達人間にとっては、その季節に必要なとしている栄養素をたっぷりと含んでいて、さらに市場にも多く出回るため、値段も安価になるなど、たいへんうれしい時期となります。

今では、ほとんどの食材が旬に関係なく一年を通じて食べることができますが、食べたいものを何となく口にするのはなく、四季折々の旬を知り、その季節、その土地ならではの食材を上手に選び、健康な毎日を過ごしたいものです。

さて、クイズです。12種類出てきた魚の名前、いくつ読めたでしょうか？（答えはこのページの下にあります。）

こちら 地域包括支援センターです！

福祉係

明けましておめでとうございます！

ご存知ですか？「高齢期のきょういく」

高齢期こそ、「きょういく」や「きょうよう」が大切と言われている事をご存知でしょうか。「きょういく」や「きょうよう」と聞くと、何か勉強をする・習う「教育」・「教養」をイメージする方も多いと思いますが高齢期に大切になるのは、

- ★「きょういく」＝「今日行く（ところ）」があること
- ★「きょうよう」＝「今日する用事」があること

特に、冬の寒い季節は足腰の痛みの悪化などから、外出の機会も減り、生活全般の活動量も低下しがちです。ぜひ、家族・友人同士で『今日行く所』・『今日する用事』を積極的に計画してみませんか？

例えばこんなことから……

- ・「1日に10人」を目安に誰かと関わり、おしゃべりをする
- ・友達と一緒にウォーキングを始める
- ・趣味等のサークル活動に参加する
- ・地域の老人クラブ等の活動に参加する



生涯現役で、自分らしく生活するために、簡単にできることからチャレンジして、今年の干支、『馬』のように颯爽とイキイキとこの1年を過しましょう。

地域包括支援センター・福祉係 有線4503（直通）

食育コーナーの答え 鱈：たら、河豚：ふぐ、鮫鰯：あんこう、牡蠣：かき、蟹：かに、鰯：ぶり、鮪：まぐろ、鰻：うなぎ、穴子：あなご、鮎：あゆ、鰯：あじ、鰯：あわび

新規就農者をご紹介します



今回の「農家の窓」では、長野県の認定就農者として農業経営を開始された、お二人の新規就農者をご紹介します。

お二人は、立科町の人・農地プランにおいて「地域の中心となる経営体」として位置付けられており、様々な支援を受けながら、営農の発展を目指しています。

関 陽一 さん（藤沢）



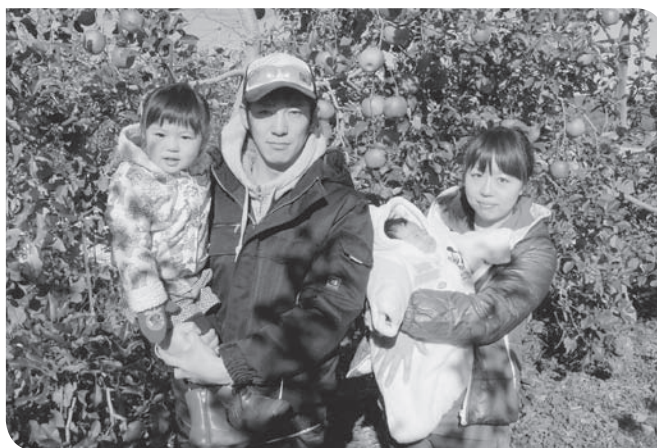
私は、ここ立科町で生まれ育ち、学校卒業後は県外で保育士をしていました。

仕事にも慣れた頃、農家だった祖父が他界し、祖母も高齢のため農業を続けられなくなり、畑を漬すという話になりました。祖父母が大切にしてきた畑が無くなる事に反対だった私は、跡を継ぐ決心をし、Uターンで就農しました。

現在は夫婦で、水稻、りんごの栽培と、作業受託をしています。夏の草刈りや、冬の剪定作業は大変ですが、豊かな自然の中、太陽の下で働くこの仕事に、やりがいを感じています。

立科の恵まれた環境で育ったお米やりんごは、県外のお客様からも美味しいと好評で、わざわざここまで足を運んで下さる方もいらっしゃいます。この様に、皆様に喜んで頂ける事が私たちの喜びであり、もう一つのやりがいでもあります。

これからも、丁寧な仕事を心掛け、自然栽培にも挑戦していき、安心・安全な、美味しい作物を育てていきたいと思います。



栗原 章 さん（柳沢）



立科町の皆様にも馴染み深いりんごを生産しています。

この町に生まれ育ち、子どもの頃から農業はとても身近なものでしたが、平成25年度より祖父から農業経営を継承する形で、新規就農者として腰を据えて、取り組ませて頂く事になりました。

家業のお手伝いではなく、自分が主体的に営農していくと、判断に悩まされる場面に出くわす事も多々ありますが、それを乗り越えると少しずつ面白

さになっていくことを、日々実感しています。

今年は春の凍霜害に続き、夏の干ばつ、11月に入ってから急激な冷え込みで、収穫期を迎えた主力品目のふじにとって、厳しい状況が続いていますが、例年通り寒さを耐え抜いた甘くておいしいりんごをお届けするために、作業を続けたいと思います。

今はまだ、比較的小規模の営農ですが、りんご産地の維持のために園地の拡大と品質向上を念頭に、何よりご指導くださる方々に報いるためにも、農業に取り組みたいです。



「第36回人権を考える町民大会」が開催されました

12月7日(土)老人福祉センターにおいて、第36回人権を考える町民大会が大勢の参加者のもとで開催されました。

講演会では、家族問題の第一人者として果敢に活動をつづけている、作家の石川結貴さんをお迎えして「～いじめ、ネット、将来～ 不安な子どもをどう支えるか」と題して講演をいただきました。

子育てや教育問題など独自の取材により収集した「現場発」の声をもとにしたお話に、参加者も熱心に耳を傾けていました。

大会の最後には、たてしな保育園保護者会長の山越あゆみさんにより、私たち一人ひとりが人権問題を自分自身の課題としてとらえ、お互いの人権意識を育み合うことをうたった大会宣言を朗読、満場の拍手の中大会宣言が採択されました。

講演の様子



大会宣言の朗読

「人権なんでも相談所」開設日変更のお知らせ

佐久人権擁護委員協議会では、長野地方方法務局佐久支局において「人権なんでも相談所」を開設していますが、この1月より開設日が以下のとおり変更となりますのでお知らせします。

変更前 毎週 月曜日(祝・祭日を除く) 午前9時から午後4時(正午から午後1時までを除く)

変更後 毎週 木曜日(祝・祭日を除く) 午前9時から午後4時(正午から午後1時までを除く)

お問い合わせ先 佐久人権擁護委員協議会(長野地方方法務局佐久支局内) 電話 0267-67-2272

第40回 芸能グループ発表会参加者募集

公民館では、町内で活動している芸能グループや学校児童生徒の皆さんが日頃の活動の成果を発表する場として、芸能グループ発表会を開催します。出演者どうしの親睦と友好を図り町の活性化と地域芸能の向上発展の機会にしようとして毎年開き今年で40回目となります。多くの芸能グループの皆さん、ご参加をお待ちしております。

また、発表会では、民謡、楽器演奏、舞踊、合唱など多種多様な分野の発表がありますので、この機会に多くの皆さん会場へお出かけください。

なお、参加申し込み等については、例年参加されているグループの皆さんにはご案内させていただきます。それ以外のグループ及び個人で参加していただける方は、中央公民館までご連絡をお願いします。

- 期 日 3月2日(日)
- 時 間 午後12時15分～午後4時頃まで(予定)
- 場 所 老人福祉センター 集会室

新着図書

「村上海賊の娘」 上下

和田 竜 (著) 新潮社 (出版)

和睦が崩れ、信長に攻められる大坂本願寺。

毛利は、海路からの支援を乞われるが、成否は「海賊王」と呼ばれた村上武吉と娘の景にかかっていた。陸海の度肝を抜く戦いの幕が切って落とされる！第一次木津川合戦の史実に基づく歴史小説。



年末年始休業のお知らせ

12月27日(金)午後1時

～1月5日(日)

「長野」 ふるさと文学さんぽ

大藤 敏行 (監修) 大和書房 (出版)

長野にゆかりの文学作品を集めた選集。島崎藤村「雪国のクリスマス」。池波正太郎「信州蕎麦」。新田次郎「八十八夜の別れ霜」他。総勢22名の描いた長野をさんぽしてみませんか？

「富士山」 信仰と芸術の源

富士山世界文化遺産登録推進静岡・山梨両県合同会議 (編) 富士山を世界遺産にする国民会議 (編) 小学館 (出版)

なぜ富士山が「世界文化遺産」に登録されたのか？「信仰」「芸術」「自然」「生活」の4つの視点から、富士山の文化的価値を紹介する。

「くろずみ小太郎旅日記 その7」 秘湯まぼろし谷の怪の巻

飯野 和好 (作) クレヨンハウス (出版)

忍術修行のくろずみ小太郎は、信州のとある湯治場にやってきた。ここは、怪しい「もののけ」が出るというので、里の人もめったに足を踏み入れない。硫黄の匂いがつよくなったとき、目の前に現れたのは…。

立科町公民館 (教育委員会 社会教育人権政策係) 有線 4000

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 1月29日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 0歳児～

今月のテーマ 「ゆき」

大型絵本・パネルシアターなど

親子でお楽しみください

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日

午前9時30分～午後6時

(土曜日は午後5時)

●日曜・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 4冊まで 2週間借りられます

第48回 囲碁将棋大会参加者募集

公民館では、町内の囲碁将棋愛好家の皆さんを対象に、恒例の囲碁将棋大会を開催します。

お互いの技量を高め合う機会でもありますので、皆さん奮ってご参加ください。

●対 象 一般の部 (町民又は町内事業所にお勤めの方)、小中学生の部

●日 時 2月1日(土) 9時～15時 (受付: 8時30分) ※小中学生は、12時で終了の予定

●場 所 老人福祉センター 集会室

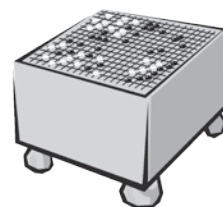
●持ち物 昼食 希望される方には、事務局で弁当を手配しますので、申込書の希望欄に記入して代金500円を当日受付でお支払いください。なお、当日の申し込みはできません。また、キャンセルは前日までお受けいたします。

●参加申込方法 一般の方は、分館長さん又は中央公民館へお申し込みください。

(町外の方で町内事業所にお勤めの方は中央公民館へお申し込みください。)

立科小・中学校は学校事務室、蓼科高等学校は教頭先生へそれぞれお申し込みください。

●申し込み締切 1月22日(水)



第9回 新春書き初め展

新年に初めて毛筆をとり、一年の抱負や目標をしたための「書き初め」で、一般的には2日に行われます。書き初めは「吉書」とも呼ばれ、恵方（縁起の良い方向）に向かって、めでたい言葉や詩歌を書いたのが始まりといえます。

このお正月に毛筆をとり、一年の抱負や目標をしたためてみませんか。

教育委員会では、愛好者の皆さんの作品をはじめ、多くの書き初め作品を募集します。

新たな年に、新たな気持ちで書き上げた作品のご応募をお待ちしております。

展示場所 中央公民館 結婚式場（予定）

展示日時 1月24日(金) 午後1時～午後5時 / 25日(土)～26日(日) 午前10時～午後5時

●出品規約

1 作品の募集

- (1) 出品者は、立科町在住の方です。（小・中・高校関係者を含む。）
- (2) 作品の種別及び規格
 - ① 種別 書道（主として書き初め作品）
 - ② 規格 一般 書き初め用紙は「半切」を使用
- (3) 出品点数は、1人1点です。
- (4) 出品作品の装飾（表装等）は不要です。（既に表具されているものは可）
- (5) 申込みは、1月17日(金)までに社会教育人権政策係へお願いします。
- (6) 搬入日時は、1月23日(休) 午後3時～5時までをお願いします。
- (7) 搬入場所は、中央公民館 結婚式場です。

2 その他

- (1) 展示場所はお任せいただき、期間中の展示作品の搬出はご遠慮ください。
- (2) 展示作品の片づけは、1月27日(月) 午前8時30分～10時の間に行ってください。
- (3) 出品作品の取り扱いには十分注意いたしますが、不慮の損害に対してはその責を負えませんのでご了承ください。



たてしな保育園 保育園児作品展



●開催日時 2月8日(土)・9日(日)

午前9時30分～午後4時まで

●開催場所 老人福祉センター 集会室（予定）

●内 容 保育園生活で作った工作や描いた絵など、
元気な保育園児の作品を展示します。



公民館生涯学習講座 「立科すすらん学級」

教育委員会

歌の教室

日 時 2月5日(水) 午後1時30分～3時

場 所 老人福祉センター 集会室

講 師 蓼科高校 清住 真達 先生（予定）

内 容 みんなで大きな声で、元気よく、楽しく歌って、心も体もリフレッシュしましょう。



立科町公民館（教育委員会 社会教育人権政策係）

有線 2311(代)

- 立科小学校/午前9時～午前11時30分
電話 56-3131 (呼)・有線2190 (呼)
- 立科中学校/午後2時～午後5時
電話 56-1076 (呼)・有線2251 (呼)
- 立科町児童館/
午前 11時40分～午後1時30分
電話 56-0303 (直通)
有線 8889 (直通)

※予約をされる方は児童館または小・中学校の
教頭先生へご連絡をお願いします。

相次ぐ 「あつてはならないこと」に 流されない年に

立科町教育相談員 岩上起美男

年賀状 五無斎

新年の御慶愛度申納候。旧年中は一ト方ならぬ御愛顧を蒙り難有尚ほ本年も相変わらず御鼻肩に預り度と書くが普通なれども五無斎は相変わりまして書かんと欲するものに御座候。

明治四十三年正月

信濃公論愛読者各位御中

(信濃公論第六二二号)

候文を読解する素養がなく、甚だ心許ない次第ですが、大意を次のように解しております。

「新年のお慶びを愛度申し上げます。旧年中は一方ならぬご愛顧をいただき、(まことに)有難く、なお本年も相変わらず、ご鼻肩に預かりたく、と書くのが普通ですが、五無斎は相変わりまして、(教育に関する自分の考えを)書こうと欲するものでございます。」

立科町が輩出した偉大な教育者、五無斎・保科百助先生は、この、いかにも先生らしい年頭の挨拶の後に、「拝金主義」を蛇蝎の如く嫌っていたが、「金取り主義」「金使い主義」になり、その金の大部分を育英費とすることや育英事業についての持論を書き綴っています。

敬愛する五無斎・保科百助先生に倣って、新春を寿ぎつつ、昨今、ずっと胸の

内に居座っていることどもを書きたいと存じます。

あくまでもごく一部の、ほんのわずかな不心得な人間の所業と信じていますが、近年、「あつてはならないこと」が、日常的に起こっています。

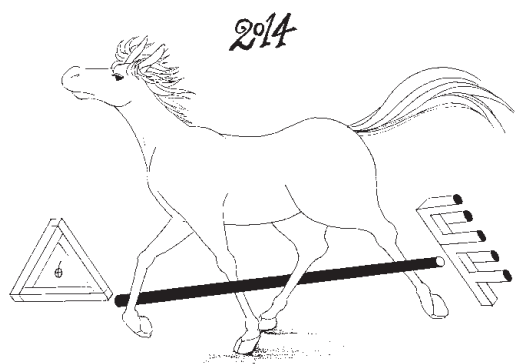
教職員の信用失墜行為は、その代表のように思われます。なぜなら、教育は、人と人との信頼を基軸にした営みであり、信頼を大切にし、児童・生徒や保護者との信頼関係を築くことが教職員の最も基本的な職業倫理であるからです。

今日の日本では、このような職業倫理にかかわる「あつてはならないこと」が、様々な職業や組織で頻発しています。

事実に基づいた客観報道を使命とするマスメディアの誤報。国民の命と財産を守り、犯罪の予防を任務とする警察官の犯罪。乗客の安全輸送を義務とする鉄道会社の安全点検義務違反。……。

さらに、昨秋、相次いで発覚した、大手銀行の不正融資も、日本を代表するホテルや百貨店の食材虚偽表示も、断じて「あつてはならないこと」です。

さらにまた、「日展」篆刻部門の、入選数の有力会派への事前配分という不正審査や、他部門の「慣行」にも、一連の「あつてはならないこと」に共通する「精神の脆弱化」を感じます。



ある方が、「日本人は、どうしてこんなに嫌らしくなってしまったのだろう。このままでは、日本は嘘と欲にまみれた偽装国家になってしまい、日本の食品や製品だけに止まらず、日本の文化や日本人の人間性まで、世界の人々から信用されなくなる。」と述べていました。

まったく同感で、「金儲け最優先や危機感の乏しさ、曖昧な原因究明、通り一遍の対応、そして、二転三転する弁解」が、「嫌らしさ」を感じさせるのではないかと考えています。

食品の虚偽表示問題は、あつという間に日本全国に広がりました。一企業の問題が、日本列島を揺るがす大問題に拡大したのです。このような事態から、失った信用を回復することは容易ではないと

思います。しかし、抜本的な対策を講じて、何としてもこの難局を乗り越えなければなりません。

一介の教育相談員が、前髪を色鮮やかな紫に染めた消費者庁長官のような提言を申し上げますのは、「社会の縮図」である学校にとって、大人が誠実に生きる社会こそ、最も望ましい教育環境であり、バック・ボーンであるからです。

この点につきましては、ぜひとも、「立科教育」の原点となるべき五無齋・保科百助先生の「学校教育は、教育の一部分であって、教育の全体ではない。ところが、世人は、教育の全体をすべて学校に委ね、その責任の全部を学校に負わせようとする傾向がある。これは世人の過信であり、学校教育に重荷を負わせるものである。教育は、社会全体の担任であり、世人は、ことごとくある意味の教育者でなければならない。」という教えに、しっかりと耳を傾けていただきたいと存じます。

食材虚偽表示の報道に接して、あらためて本物を見抜くことの難しさを痛感しました。食通の方の自信喪失が案じられるほど、実際に舌鼓を打った客が、その食材の味覚や食感などで偽装を指摘した事例が、ほとんどないからです。

なぜ、本物と偽物の区別がつかないの

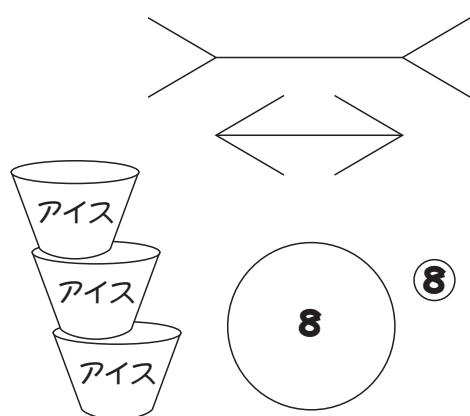
でしょうか。

第一に、当然ですが、本物そのものを知らないことが挙げられます。本物を知らなければ、比較の仕様がありません。

しかしながら、感覚や記憶は非常に微妙ですので、本物を知っていた（高級食材の芝エビを食べたことがある）からといって、本物（芝エビ）と偽物（養殖バナメイエビ）の区別がつくとは限りません。

このようなあやふやな心理状態に、ブランドや老舗などの錯覚情報が作用しますと、簡単に偽物を本物と思い込んでしまします。人は錯覚の生物なのです。

ちなみに、次の図を、見比べていただきたいと存じます。同じ長さや大きさでも、周囲の錯覚情報によって、錯視が生ずるのではないのでしょうか。



引用Ⅱ「錯覚の心理学」

椎名健著・講談社

残念ながら老生も、本物と偽物を的確に見分ける自信がありません。本物には、必ず本物だけが持つ「何か」があるはずですが、その「何か」を感じ取ることがなかなかできないのです。

ある中学校で催された「高嶋ちさ子バイオリンコンサート」では、数億円のストラディバリウスと数万円のバイオリンの音色を聴き分けられず、数万円のバイオリンのほうが美しく、洗練された名器の音色と判断してしまいました。

昨年の9月、有線放送でも申し上げましたが、保科百助先生の本名と号（雅号・ペンネーム）につきましても、確たる自信がありません。

学校教育の場をはじめ、一般的に定着しているのは、本名が「ひやくすけ」、号が「五無齋」です。

一方、先生の本名は「ももすけ」で、「ひやくすけ」は、「五無齋」や「蜻洲」などと同じく、先生の号の一つである、という説があるのです。

その根拠は、次の通りです。

○「長野県歴史人物大事典」（郷土出版社）に、「本名はももすけ」と明記されている。執筆担当の中村一雄は、「長野県教育史全18巻」を編集し、「信州近代の教師群像」などを著した方で、長野師範学校の卒業生名簿などで確認し

たとのこと。さらに、「郷土歴史人物事典長野」（古川貞雄編著・第一法規）にも、「本名ももすけ」と明記されている。

○蓼科実業補習学校（現蓼科高校）の卒業生が「ほしなももすけ先生」と呼び、先生の姪も、往時、「ももさん」と呼んでいたとのこと。

○「百」は、当時、人名で使うときは「もも」が通例であった。

先生の本名につきまして、芝エビを知らず、名器・ストラディバリウスの音色を聴き分けられなかった愚鈍の身が、またぞろ迷い、悩んでおります。

親御さんも、先生方も、数値化された評価や比較、先入観、過度の期待などの錯覚情報によって、ありのままの児童・生徒を見失ってしまったという経験があるうかと存じます。

今、子どもとの良き人間関係を築くために、身の回りに氾濫している様々な錯覚情報に惑わされず、子どものありのままを感じ得る心を磨くと同時に、状況によつては、本物を見誤ってしまう親であり、教師である、という謙虚な自覚が求められているのではないのでしょうか。

相次ぐ「あつてはならないこと」に流されない年にしたいものです。

立科町成人式 実行委員募集！

教育委員会

公民館では、平成26年8月15日に開催を計画している成人式において、新成人の皆さんの中から、成人式のアトラクションの企画・運営を行う実行委員を募集します。20歳を迎える皆さんのアイディアを活かして、心に残る成人式と一緒に作ってみませんか。お友達と参加していただいても構いませんので、少しでも興味のある方はぜひご連絡をお願いします。新成人の皆さんの積極的なご応募をお待ちしております。

■活動内容 成人式アトラクションの企画・運営（委員の皆様のご都合を調整し、事前に数回会議を行います）

■対象 平成26年度立科町成人式対象者（平成6年4月2日～平成7年4月1日生まれの方）

■応募締切 平成26年5月23日（金）

お問い合わせ先 立科町中央公民館 有線 4000 E-mail kuminkan@town.tateshina.nagano.jp

こころの健康講演会 思春期のメンタルヘルス ～理解と対応～

●日時 平成26年2月8日（土） 午前10時～11時30分

●会場 立科町中央公民館 大会議室（申込みは不要です）

●講師 長野大学社会福祉学部（児童精神科医）^{かみかど} 上鹿渡和宏 先生

思春期の子どもと、どうかかわったらいいのか。児童精神医学の見地から、子どもの声を理解することが、対応に役立つことが多くあります。思春期の子どもの保護者やご家族、関係者の皆さん、一緒に考えてみませんか。

●主催 立科町 お問い合わせ先：町民課環境保健係 電話 56-2311 有線 2311

平成26年度 長野県シニア大学 佐久学部学生募集

●入学資格 概ね60歳以上の県内在住者で学習意欲が旺盛であり、積極的に社会参加を目指す方（ただし、過去（平成23年度以前）に長野県シニア（老人）大学を卒業された方は、各学部の定員に余裕がある場合にのみ入学できます。）

●募集人員 佐久学部 120人 ●学習期間 2年

●学習時間 68時間／年（年間17日×4時間／日）、1～2回／月（火曜日）

●学習内容 生きがいと健康づくり、社会参加活動を行うための幅広い分野の学習・実践を行います。

教養講座（知識や教養を身につける講座）

技能講座（趣味や健康づくりの講座）

実践講座（社会参加活動を実践する講座）

●授業料 年額 8,500円 他に、教材費や自治会費等の自己負担があります。

●募集期間 平成26年2月3日（月）～2月28日（金）まで

●募集案内・入学願書 募集案内・入学願書は長野県佐久保健福祉事務所福祉課（佐久合同庁舎2F）・立科町役場町民課福祉係にあります。（1月初旬～）
（公財）長野県長寿社会開発センターのホームページにも掲載します

●申込先 佐久保健福祉事務所福祉課、または立科町役場町民課福祉係へ持参いただくか郵送してください。
（2月28日の消印有効）

●入学決定 3月下旬に佐久学部から通知します

●お問い合わせ先 長野県シニア大学佐久学部【（公財）長野県長寿社会開発センター 佐久支部】
〒385-8533 佐久市跡部65-1 佐久保健福祉事務所福祉課内
電話 0267-63-3141 FAX 0267-63-3110
E-Mail : nicesenior-saku@themis.ocn.ne.jp
又は長野県シニア大学本部【（公財）長野県長寿社会開発センター】
ホームページ <http://www.nicesenior.or.jp/>

「ずく出し! 知恵出し! おもてなし」プロジェクトに ずく出し! 知恵出し! 参加しませんか!? **おもてなし。**

長野県は「日本一のおもてなし県」を目指して、県民みんなで、信州人の心に刻まれている「おもてなしの心」を掘り起し、未来に繋いでいく「ずく出し! 知恵出し! おもてなし」プロジェクトを開始しました。

「おもてなし」とは、旅館やホテル、観光関係者だけのものではありません。地域や職場、家庭などで、県民一人ひとりが、できることから始めることが大切です。

このプロジェクトに参加し、県民みんなで「日本一のおもてなし県」を目指しましょう!

「おもてなし」とは……

他の誰かに接する際の「ふるまい」と「よそおい」。そして、その人を迎え入れるためのステージとしての「しつらい」。この三要素を、相手の気持ちになって行うこと、または準備し整えることを「おもてなし」といいます。

- おもてなしの
三要素

①ふるまい【振る舞うこと。態度。】笑顔、あいさつ、声かけ、気働き、言葉遣い…など

②よそおい【身なりや外観を整えること。その姿】第一印象、身だしなみ…など

③しつらい【しつらえること。用意。準備】心地よい空間づくり、季節の花のディスプレイ。分かりやすい表示・案内・地域の美化…など

「おもてなし宣言」募集中!!

プロジェクトでは、県民の皆様から、相手の気持ちになって行う「おもてなし」を募集しています。ご応募いただいた宣言等は、ホームページで紹介します。難しく考えず、あいさつや相手に対する気配りなど、自分ができる「おもてなし」を実行しましょう。登録いただいた方には、特製アルクマピンバッジを進呈します!

登録
特典

長野県観光
PRキャラクター
「アルクマ」



特製アルクマピンバッジ
デザインは変更になりことがあります

詳しくはウェブへ

おもてなし 長野県

検索

●お問い合わせ先

長野県観光部観光振興課

電話 026-235-7253

税務署からのお知らせ

復興特別所得税

平成25年分から平成49年分までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることとされています。

復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額（原則として、その年分の所得税額）に2.1%の税率を掛けて計算した金額です。

また、平成25年1月1日から平成49年12月31日までの間に生ずる所得について、源泉所得税が徴収される場合には、復興特別所得税が併せて徴収されます。

公的年金等の確定申告不要制度

平成23年分以後の各年分において、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下であり、かつ、公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告は必要ありません。

詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

※所得税の確定申告が必要ない場合であっても、住民税の申告が必要な場合があります。

放送大学4月入学生募集

創立30周年を迎えた放送大学は、テレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

ただいま平成26年度第1学期（4月入学）の学生を募集しています。詳しい資料を無料でお送りいたしますので、お気軽にお問い合わせください。

募集する学生の種類

教養学部

科目履修生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）
選科履修生（1年間在学し、希望する科目を履修）
全科履修生（4年以上在学し、卒業を目指す）
大学院（修士課程）

修士科目生（6ヶ月在学し、希望する科目を履修）
修士選科生（1年間在学し、希望する科目を履修）
出願期間

12月1日(日)～平成26年2月28日(金)

資料の請求・お問い合わせ先

放送大学長野学習センター

〒392-0004 諏訪市諏訪1-6-1

電話 0266-58-2332

(月曜日・祝日休み)

放送大学ホームページ <http://www.ouj.ac.jp>



白樺高原総合
観光センター

白樺高原国際スキー場・ しらかば2in1スキー場オープン!!

今シーズンも各種イベントやお得なサービスが盛りだくさんです！
ご家族やお友達とお誘い合わせてぜひお出かけください。

イベント情報

元旦プレゼント

1月1日(祝/水)

両スキー場共通

スキーの日

1月12日(日)

両スキー場共通

初心者レッスン無料講習会(各スキー学校10名程度)

繭玉プレゼント

1月13日(祝/月)

白樺高原国際スキー場 小学生以下に繭玉プレゼント

バレンタインデーサービス

2月14日(金)

リフト1日券20%OFF、粗品プレゼント

ホワイトデーサービス

3月14日(金)

リフト1日券20%OFF、粗品プレゼント

お楽しみダーツ大会

リフト1日券購入者先着300名様に地元特産品などがダーツで当る

■白樺高原国際スキー場 1月26日(日)

■しらかば2in1スキー場 2月23日(日)

白樺高原キャンドルナイト

2月8日(土)

高原の静かな夜にすてきな思い出をつくりましょう。



町民優待リフト券

大人1日券 2,500円(通常3,800円)

住所のわかるものを提示ください。

中学生以下 800円(通常2,500円)

高校生 1,200円(通常3,800円)

学生証を提示ください。

お得情報

メンズデー

毎月第1、第3木曜日(1月2日を除く)

男性リフト1日券 1,000円(団体対象外)

レディースデー

毎週水曜日(1月1日を除く)

女性リフト1日券 1,000円(団体対象外)

スキーこどもの日

毎月第3日曜日

小学生以下リフト1日券 無料(団体対象外)

最新鋭洗車機登場!!



輝きのナノポリマーコート!!



お得な洗車ブリカ
好評発売中!!



有限会社 ハクエイ石油 立科町芦田1885-5 ☎0267-56-1327

立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載しています。《お問い合わせ先：総務課財政係》

今井一雄 氏と(故)小池宗一郎 氏 叙勲の栄誉

元立科町議会議員の今井一雄氏(町・88歳)に旭日単光章、元立科町収入役の(故)小池宗一郎氏(大深山)に瑞宝双光章が授与され、11月28日小宮山町長より伝達されました。

お二人の、その高邁な信念と多大な功績が高く評価されました。



今井氏は、昭和50年より議会議員として5期20年在職し、その間に議長、総務観光委員会委員、建設農政委員会委員等を歴任し、町政進展にご尽力されました。

また、立科町消防委員、北佐久郡老人福祉施設組合議会議員、佐久広域行政事務組合議会議員、白樺湖下水道組合議会議員、立科町土地開発公社理事、立科町森林組合理事等の公職も歴任されました。



小池氏は、昭和58年から3期12年の永きにわたり、収入役を歴任され、豊富な知識と経験を十分に発揮し、一般会計、特別会計及び企業会計の収入支出の全てに目を配り、一点の間違いもなく責任を持って町の出納を管理し、健全な町政運営に大きく貢献されました。

また、立科町土地開発公社理事、立科町選挙管理委員会委員長等の公職も歴任されました。

県知事と町民によるタウンミーティング

12月7日(土)、タウンミーティングが「人権を考える町民大会」に引き続いて開催されました。

最初に、阿部知事から「しあわせ信州創造プラン」～長野県総合5か年計画～についての講演をいただき、続いて「健康福祉に思う」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションのパネラーは、阿部知事と、ハートフルケアたてしな常務理事の佐藤繁信さん、保健委員会長の市川恵子さん、民生児童委員の今井稔子さんの4名、コーディネータを小宮山町長が務め、健康長寿や介護福祉について、住み慣れた地域で必要な介護・生活支援サービスが受けられるしくみ、地域での支え合いが欠かせないなど、町の課題や関係団体との連携等について意見交換が行われました。



小学校で ポニーとのお別れ会

6年1組の子ども達が、4年生の時から小学校で飼っていたポニーの「レモン」と、その子どもの「キキ」が、お借りしていた牧場へ帰ることになり、12月13日にお別れ会が開催されました。

飼育にあたり協力いただいた地域の皆さんや、保護者の皆さんを招き感謝の気持ちを伝えると共に、ポニーの小屋造りから始まり、休みの日も当番を決めて毎日行った世話や、餌の確保のために畑を借りてサツマイモやトウモロコシを栽培し、大根や銀杏を販売したことなど、3年間の体験を発表しました。

子馬の出産や子育ての様子などを見てきた子ども達にとって、小学校の大切な思い出となりました。

携わっていただいた皆さんに、心より感謝いたします。



「レモン」と「キキ」との体験を発表



牧場の車をみんなで見送り

たてしな保育園の 子どもたち



民生児童委員さんありがとう

いろいろな行事に関わっていただき、ありがとうございました。
これからもよろしくお願いします。



カレー作り

たてしな保育園での 初めての“発表会”

すばらしい演技力



劇「十二支のはなし」

ね うし とら う たつ み うま
ひつじ さる とり いぬ い
今年は“うま年”

オペレッタ

「ピーマンマンとかぜひきキン」

早寝・早起き・野菜を食べて
風邪をひかないぞ！



オペレッタ「どうぞのいす」

“どうぞのいす” はみんなの気持ちを
やさしくするね



オペレッタ「金のがちょう」

笑って楽しいね！

雪のシーズンを迎え、
積雪・凍結により
道路環境が悪くなります。
送迎の際には、ゆっくり、ゆとりを
持ち安全運転を心掛けましょう。

野方下宮地裏住宅団地造成工事起工式

12月9日(月)、野方下宮地裏住宅団地造成工事の起工式が関係者により執り行われ、工事の安全を祈願しました。

造成区画数は11区画で、平成26年3月から販売予定です。



小学校給食棟が変わりました

8月下旬から耐震工事が行われていた給食棟が完成しました。床も張替え、以前と比べて明るくなり、ランチルームを使つてのバイキング給食などが、今から楽しみです。



特別奨励賞が授与されました

先に行われた第4回立科の味「料理コンテスト」で、集落ぐるみでこぞって取り組み、地域活動の発展に寄与された功績を称え、12月4日に町長から特別奨励賞が中尾美上下部落へ授与されました。



権現の湯のイルミネーション

玄関横にイルミネーションが飾られました。年末年始も点灯されていますので、是非ご覧ください。
(権現の湯は、元日から通常営業しております。)



2013年早起き野球結果報告

本シーズンは、昨年と同じ6チームで、5月からの春季大会が始まりました。なお、町長旗杯争奪戦は都合により中止となりました。

第45回春季大会は、リーグ戦で行われ、Red sunsが全勝で2年ぶり2回目の優勝を飾りました。

第45回春季大会

優勝 Red suns
準優勝 立科サンライズ
三位 桐原GOTTU



Red suns のメンバー



発行／立科町
編集／立科町広報編集委員会／電話0267-56-2311
〒384-2305 長野県北佐久郡立科町大字青田2532番地

ホームページ／URL <http://www.town.tateshina.nagano.jp>
メール／FAX／E-mail: info@town.tateshina.nagano.jp
印刷／有明社デザイン



1 月町民カレンダー

- 納税**
- 国民健康保険税（第8期）
 - 介護保険料：普通徴収（第10期）
 - 後期高齢者医療保険料（第7期）

行事予定		保健
1	水 権現の湯餅つきふるまい	
6	月 青少年スキー教室	
7	火 平成26年立科町賀詞交歓会 青少年スキー教室	
8	水 青少年スキー教室	
9	木 小・中学校始業式	
10	金 すずらん学級：知識習得教室	
11	土 立科町消防出初式	
14	火	赤ちゃん相談室： H25.10月生
15	水 保育園どんと焼き （公開保育）	
24	金 新春書き初め展	1歳半健診： H24.4月～6月生
25	土 新春書き初め展	
26	日 新春書き初め展	

連絡先

立科町役場 電話 56-2311 有線 2311
FAX 56-2310

	電話	有線
白樺高原総合観光センター	55-6201	
中央公民館（事務室）	56-2311	4000
たてしな人権センター	56-2311	2311
こども未来館（児童館）	56-0248	8888
老人福祉センター	56-1825	4091
体育センター	56-3373	3008
立科温泉 権現の湯	56-0606	4126
交流促進センター「耕福館」	51-4151	4200

町のデータ 11月 11月1日～11月30日の状況

人口 12月1日現在 ()内は前月比

人口	7,718 (- 9)	出生	1
男	3,800 (- 4)	死亡	7
女	3,918 (- 5)	転入	13
世帯数	2,807 (+ 2)	転出	18

気象		今年	最近10年間の平均
気温	平均	5.5℃	6.1℃
	最高極日	18.9℃／2日	19.3℃／10年
	最低極日	-6.6℃／30日	-5.4℃／10年
降水量		21.0mm	49.2mm
年間降水量		909.0mm	1026.5mm
日照時間		182.0時間	159.8時間

救急	出動 件数	年間 累計	火災	発生 件数	年間 累計	犯罪	発生 件数	年間 累計
交通事故	4	18	建物 火災	0	3	空き家 等	0	6
その他	21	347	その他	1	2	乗物盗	0	3
合計	25	365	合計	1	5	その他	3	14

2月の予定

- ・1(土) 第48回囲碁将棋大会
- ・4(火) 3歳児健診：H22.9月～12月生
- ・8(土)～9(日) 保育園児作品展
- ・12(水) 赤ちゃん相談室：H25.11月生
- ・15(土) 三校合同コンサート
- ・16(日) 第29回綱引き大会

休日緊急当番医 ● 午前9時～午後5時 (歯科 午前9時～正午)

1/1	水	小諸厚生総合病院	小諸市	0267-22-1070
	歯科	関歯科クリニック	小諸市	0267-25-3456
2	木	川西赤十字病院	佐久市望月	0267-53-3011
		田村医院	小諸市	0267-22-0048
		小岩井整形外科	小諸市	0267-26-6788
	歯科	依田歯科医院	佐久市浅科	0267-58-2050
3	金	須江医院	小諸市	0267-22-2060
		鈴木医院	小諸市	0267-26-1212
	歯科	佐々木歯科医院	御代田町	0267-32-3938
5	日	関医院	小諸市	0267-22-2205
		柳橋脳神経外科	小諸市	0267-23-6131
		御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	歯科	中山歯科クリニック	御代田町	0267-32-2000
12	日	みまき温泉診療所	東御市北御牧	0268-61-6002
		甘利医院	小諸市	0267-22-0729
		桜井クリニック	小諸市	0267-26-1188
		御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	歯科	松永歯科医院	小諸市	0267-23-8488
13	月	岡田医院	佐久市望月	0267-53-2123
		高橋内科医院	小諸市	0267-23-8110
		東小諸クリニック	小諸市	0267-25-8104
	歯科	歯科中島医院	御代田町	0267-32-2016
19	日	中島医院	東御市北御牧	0268-67-2777
		矢島医院	小諸市	0267-22-8148
		うすだ医院	小諸市	0267-22-0483
		御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	歯科	藤巻歯科医院	小諸市	0267-23-6411
26	日	市川医院	小諸市	0267-25-1200
		佐藤外科医院	小諸市	0267-22-0334
	歯科	木村歯科医院	小諸市	0267-23-1515
2/2	日	岩下医院	立科町	0267-56-3908
		小諸病院	小諸市	0267-22-0250
		佐々木医院	小諸市	0267-22-0503
	歯科	高橋歯科医院	小諸市	0267-23-2723
9	日	由井医院	小諸市	0267-22-0327
		鈴木医院	小諸市	0267-26-1212
		御代田中央記念病院	御代田町	0267-32-4711
	歯科	コスモス歯科	御代田町	0267-31-2284

救急当番医については、予告なく変更される場合がありますので、有線放送、新聞又は当番医に直接確認の上、受診してください。休日・夜間における医療機関等の情報提供 **ナビダイヤル 0570-08-8199**